

岩手県立遠野高等学校 令和5年度 第3回学校運営協議会 会議録

日時 令和6年2月21日(木) 15:00～ 会議室
出席者 令和5年度学校運営協議会委員及び本校職員 計15名
協議題 (1) 令和5年度教育活動に係る報告
(2) 学校経営計画達成指標の達成状況
(3) グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの改定
(4) 学校魅力化の方策
(5) 令和6年度学校経営計画

議事録

4 協議

(1) 令和5年度教育活動に係る報告

- ・ A委員：海外へのインターンシップについても大切であると思うが、就職志望ではない生徒にも、地元企業中心にインターンシップをしてもらいたい。
→ 副校長：2学年でインターンシップを実施している。
1学年で企業見学会を実施している。
- ・ A委員：地元企業への理解が足りないように感じている。
地元企業との交流の機会をより増やしてもらいたい。

(2) 学校経営計画達成指標の達成状況

- ・ B委員：達成状況（教科毎）のバラつきとは、具体的にはどのようなことなのか
→ 学校：数学に弱点があり、実績値が低かった。

(3) グラデュエーション・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーの改定

- ・ C委員：文言について、中学生等にも分かりやすくなった。
- ・ D委員：分かり易い。現状にあっている言葉になっている。
- ・ E委員：高校での深い学びはどのようになっているのか。
→ 教務課：各教科によって異なるが、従来とは違うものになり生徒参加型になっている。
→ E委員：小中高で教科ごとに連携協議する場を設けても良いと感じる。
- ・ A委員：グラデュエーション・ポリシーについて、4「世界を感動とともに・・・と、5グローバルな視点を・・・について、より具体的な言葉にした方が良いのではないか。ただし、変更までは求めていない。ただ、視点は人によって異なるため解釈が違うものになる可能性があるので指摘したもの。
→ 校長：趣旨について理解した。グローバルについては、カリキュラム・ポリシーにて定義付けしている。
→ A委員：明確な答えを目指す学習も大切にしてもらいたい。
- ・ B委員：カリキュラム・ポリシーについて、1（3）について、海外派遣をもっと強調しても良いのではないか。そのため、表現として、（3）の最初の「様々な制度を活用し」を後ろにもっていったらどうか。
→ 校長：委員の了承が得られればそのように変更したい。
→ F委員：目的となるものを前面にした方がより良い。

- ・ A 委員：サッカー部で海外の大学へ進学実績はあるのか。

→ 校長：今年度は、残念ながらない。

(4) 学校魅力化の方策

- ・ G 委員：中学生にアンケートを実施した結果、地元進学を考えている生徒は約 40%であり、保護者の意見より若干高い。高校生の意見を行政へ生かす試みもしている。今後とも市としてサポートを考えている。
- ・ F 委員：市外からの生徒受け入れには、年間何人分の場所（下宿等）が必要か。
→ 副校長：サッカー部の実績によって変動が大きく、何人分と値を定められない。地域みらい留学を実施している県内他市町村と比べると充実しているとは言えない。
→ F 委員：下宿主の高齢化により、下宿数は、以前より減っている。確保に向けて NPO 法人や関連機関と連携して、市などへ要望していきたい。
- ・ D 委員：市外へ進学してしまう生徒を減らす方策を考えていかないといけない。
- ・ F 委員：アンケートには、市外への進学動向の要因が、如実にでていたわけではないように感じる。
- ・ E 委員：以前と比べると、中学生の高校受験傾向は変わりつつあるように感じる。スポーツ以外の生徒を受け入れられる体制を考えても良いのではないか。
- ・ F 委員：高校生の意見を行政へ反映させる手段はどのように考えているのか。
→ 校長：本校の生徒会を中心に活動することを考えている。
- ・ B 委員：海外派遣であるチャタヌーガ派遣報告を聞くと、参加者の目的意識が有り、チャレンジの大切さなど理解しているように感じ、大変良かった。
→ 校長：本校の魅力化の一つとなっていると実感している。

(5) 令和 6 年度学校経営計画

- ・ F 委員：対外交流事業に係る達成指標について、海外交流だけでなく、遠野市教育文化振興財団サポーターの活動を含めると、参加人数は多くなるはずなので指標値を変えても良いのではないか。
→ 校長：今年度の実績等をさらに加え、達成指標について整理したい。
- ・ E 委員：キャリア教育の中の大学等進学率に係る達成指標について、この数値だと進学に力を入れていないように受け取られるのではないか。
→ 進路指導課：医療系専門学校等を含めていないことをご理解いただきたい。
校長：達成指標の数値を上げるよう、再検討する。
- ・ E 委員：取り組み方針、総合的な探究の時間について、SDGs等を絡めより国際的なテーマを探究してもよいように感じた。
- ・ A 委員：同じく、取り組み方針の総合的な探究の時間について、より遠野市が抱えている課題と関連付けられた探究テーマにしたほうが良いと感じた。
→ 学校：最終的には協力いただく外部団体との協議とはなるが、考慮したい。